

平成21年3月期 第1四半期決算短信(非連結)

平成20年7月30日

上場取引所 東

上場会社名 ダイニチ工業株式会社

コード番号 5951 URL <http://www.dainichi-net.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 吉井 久夫

問合せ先責任者 (役職名) 取締役総務部長

(氏名) 酒井 春男

TEL 025-362-1101

四半期報告書提出予定日 平成20年8月12日

(百万円未満切捨て)

1. 平成21年3月期第1四半期の業績(平成20年4月1日～平成20年6月30日)

(1) 経営成績(累計)

(%表示は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
21年3月期第1四半期	59		593		513		302	
20年3月期第1四半期	93	16.5	537		472		282	

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
21年3月期第1四半期	16.43	
20年3月期第1四半期	15.00	

(2) 財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率		1株当たり純資産	
	百万円		百万円		%		円 銭	
21年3月期第1四半期	23,001		20,641		89.7		1,133.86	
20年3月期	24,347		21,391		87.9		1,153.09	

(参考) 自己資本 21年3月期第1四半期 20,641百万円 20年3月期 21,391百万円

2. 配当の状況

(基準日)	1株当たり配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	年間
20年3月期	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
21年3月期		0.00		18.00	18.00
21年3月期(予想)		0.00		18.00	18.00

(注) 配当予想の当四半期における修正の有無 無

3. 平成21年3月期の業績予想(平成20年4月1日～平成21年3月31日)

(%表示は通期は対前期、第2四半期累計期間は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期累計期間	3,500		390		330		220		11.86
通期	16,500	12.2	900	13.9	890	6.2	520	6.8	28.03

(注) 業績予想数値の当四半期における修正の有無 無

4. その他

(1) 簡便な会計処理及び四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 有

(注) 詳細は、2ページ[定性的情報・財務諸表等]4.その他をご覧ください。

(2) 四半期財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更(四半期財務諸表作成のための基本となる重要な事項等の変更に記載されるもの)

会計基準等の改正に伴う変更 有

以外の変更 無

(注) 詳細は、2ページ[定性的情報・財務諸表等]4.その他をご覧ください。

(3) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む) 21年3月期第1四半期 19,058,587株 20年3月期 19,058,587株

期末自己株式数 21年3月期第1四半期 853,755株 20年3月期 507,515株

期中平均株式数(四半期累計期間) 21年3月期第1四半期 18,414,070株 20年3月期第1四半期 18,851,952株

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

1. 上記に記載した予想数値は、現時点で入手可能な情報に基づき判断した見通しであり、多分に不確定な要素を含んでおります。実際の業績等は、業況の変化等により上記予想数値と異なる場合があります。

2. 当事業年度より、「四半期財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第12号)および「四半期財務諸表に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第14号)を適用しております。また、「四半期財務諸表等規則」に従い四半期財務諸表を作成しております。

定性的情報・財務諸表等

1. 経営成績に関する定性的情報

当社は、石油暖房機器が主力であるため、売上は第3四半期に集中する傾向があり、第1四半期は商談中心の営業活動が行われ売上は僅少であります。

一方、物流費を除く販売費及び一般管理費は、売上高に連動せず各四半期ごとにほぼ均等に発生するため、第1四半期は営業損失が発生いたします。

当第1四半期におきましても、生産および営業活動は概ね計画どおりに推移いたしましたが、例年同様に売上高は僅少でありました。

以上の結果、売上高は59百万円（前年同期比36.0%減）、営業損失は5億93百万円、経常損失は5億13百万円、四半期純損失は3億2百万円となりました。

2. 財政状態に関する定性的情報

(1) 資産、負債及び純資産の状況

当第1四半期末の総資産は、主に売上債権の回収による流動資産の減少により、前事業年度末に比べ13億46百万円減少し、230億1百万円となりました。負債は主に未払法人税等の支払による流動負債の減少により、前事業年度末に比べ5億97百万円減少し、23億59百万円となりました。純資産は四半期純損失および剰余金の配当による利益剰余金の減少により、前事業年度末に比べ7億49百万円減少し、206億41百万円となり、自己資本比率は89.7%となりました。

(2) キャッシュ・フローの状況

当第1四半期における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）は、売上債権の減少により、一部相殺されたものの、たな卸資産の増加等の要因により、前事業年度末に比べ9億6百万円減少し、当第1四半期末には57億76百万円となりました。

当第1四半期における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は、次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果使用した資金は4億16百万円となりました。これは主に、売上債権の減少額27億48百万円、減価償却費1億73百万円等による資金の増加があったものの、たな卸資産の増加額21億17百万円、法人税等の支払額3億13百万円等の資金の減少によるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果獲得した資金は27百万円となりました。これは主に、投資有価証券の取得2億99百万円、有形固定資産の取得1億円の資金の減少があったものの、投資有価証券の売却4億14百万円による資金の増加によるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果使用した資金は5億17百万円となりました。これは、配当金の支払額3億33百万円、自己株式の取得1億83百万円によるものであります。

3. 業績予想に関する定性的情報

第2四半期累計期間および通期の業績予想につきましては、平成20年5月9日発表の平成20年3月期決算短信（非連結）に記載した業績予想に変更はありません。

4. その他

(1) 簡便な会計処理及び四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

① たな卸資産の評価方法

当第1四半期会計期間末のたな卸高の算出に関しては、実地たな卸を省略し、前事業年度末の実地たな卸高を基礎として合理的な方法により算定する方法によっております。

(2) 四半期財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更

① 当事業年度より「四半期財務諸表に関する会計基準」（企業会計基準第12号）および「四半期財務諸表に関する会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第14号）を適用しております。また、「四半期財務諸表等規則」に従い四半期財務諸表を作成しております。

② 通常の販売目的で保有するたな卸資産については、従来、主として総平均法による原価法によっておりましたが、当第1四半期会計期間より「棚卸資産の評価に関する会計基準」（企業会計基準第9号）が適用されたことに伴い、主として総平均法による原価法（貸借対照表価額については収益性の低下に基づく簿価切下げの方法）により算定しております。この変更による損益に与える影響はありません。

(追加情報)

- ① 当社の機械及び装置の耐用年数については、当第1四半期会計期間より、法人税法の改正を契機として見直しを行い、耐用年数13年のものを10年に変更しております。この変更による損益に与える影響は軽微であります。

5. 四半期財務諸表
 (1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	当第1四半期会計期間末 (平成20年6月30日)	前事業年度末に係る 要約貸借対照表 (平成20年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	5,652,733	5,171,656
受取手形及び売掛金	103,449	2,851,872
有価証券	124,218	1,511,607
製品	8,025,822	5,845,309
原材料	811,769	867,717
仕掛品	99,928	102,416
繰延税金資産	462,742	265,025
その他	156,819	95,326
貸倒引当金	△200	△5,700
流動資産合計	15,437,283	16,705,232
固定資産		
有形固定資産		
建物	1,775,293	1,804,973
土地	1,458,335	1,458,335
その他	1,540,944	1,567,540
有形固定資産合計	4,774,573	4,830,849
無形固定資産	32,748	30,490
投資その他の資産		
投資有価証券	2,426,239	2,405,637
繰延税金資産	281,943	323,346
その他	52,714	56,566
貸倒引当金	△4,308	△4,308
投資その他の資産合計	2,756,588	2,781,241
固定資産合計	7,563,910	7,642,582
資産合計	23,001,193	24,347,814

(単位：千円)

	当第1四半期会計期間末 (平成20年6月30日)	前事業年度末に係る 要約貸借対照表 (平成20年3月31日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	629,819	698,513
未払法人税等	18,776	337,968
賞与引当金	63,430	198,561
製品保証引当金	272,800	302,000
その他	500,335	572,486
流動負債合計	1,485,160	2,109,529
固定負債		
再評価に係る繰延税金負債	135,770	135,770
退職給付引当金	91,866	69,104
役員退職慰労引当金	646,700	642,300
固定負債合計	874,336	847,175
負債合計	2,359,497	2,956,705
純資産の部		
株主資本		
資本金	4,058,813	4,058,813
資本剰余金	4,526,572	4,526,572
利益剰余金	12,774,232	13,410,667
自己株式	△670,588	△486,794
株主資本合計	20,689,029	21,509,259
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	53,194	△17,622
土地再評価差額金	△100,527	△100,527
評価・換算差額等合計	△47,333	△118,150
純資産合計	20,641,696	21,391,109
負債純資産合計	23,001,193	24,347,814

(2) 四半期損益計算書
第1四半期累計期間

(単位：千円)

	当第1四半期累計期間 (自平成20年4月1日 至平成20年6月30日)
売上高	59,661
売上原価	30,378
売上総利益	29,282
販売費及び一般管理費	623,070
営業損失(△)	△593,787
営業外収益	
受取利息	15,940
受取配当金	12,249
作業屑収入	23,946
その他	30,656
営業外収益合計	82,792
営業外費用	
雑損失	2,665
営業外費用合計	2,665
経常損失(△)	△513,659
特別利益	
投資有価証券売却益	6,720
貸倒引当金戻入額	5,500
特別利益合計	12,220
特別損失	
固定資産除却損	864
投資有価証券売却損	858
特別損失合計	1,723
税引前四半期純損失(△)	△503,162
法人税、住民税及び事業税	3,750
法人税等調整額	△204,396
法人税等合計	△200,646
四半期純損失(△)	△302,516

(3) 四半期キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

当第1四半期累計期間
(自 平成20年4月1日
至 平成20年6月30日)

営業活動によるキャッシュ・フロー	
税引前四半期純損失 (△)	△503,162
減価償却費	173,886
役員退職慰労引当金の増減額 (△は減少)	4,400
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△5,500
賞与引当金の増減額 (△は減少)	△135,131
製品保証引当金の増減額 (△は減少)	△29,200
受取利息及び受取配当金	△28,190
売上債権の増減額 (△は増加)	2,748,422
たな卸資産の増減額 (△は増加)	△2,117,043
仕入債務の増減額 (△は減少)	△68,694
未払消費税等の増減額 (△は減少)	△139,251
預り金の増減額 (△は減少)	△68,469
前受金の増減額 (△は減少)	102,217
その他	△64,060
小計	△129,777
利息及び配当金の受取額	27,190
法人税等の支払額	△313,618
営業活動によるキャッシュ・フロー	△416,204
投資活動によるキャッシュ・フロー	
有形固定資産の取得による支出	△100,385
投資有価証券の取得による支出	△299,850
投資有価証券の売却による収入	414,498
その他	13,016
投資活動によるキャッシュ・フロー	27,280
財務活動によるキャッシュ・フロー	
配当金の支払額	△333,917
自己株式の取得による支出	△183,794
財務活動によるキャッシュ・フロー	△517,711
現金及び現金同等物に係る換算差額	323
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△906,312
現金及び現金同等物の期首残高	6,683,264
現金及び現金同等物の四半期末残高	5,776,951

当事業年度より「四半期財務諸表に関する会計基準」（企業会計基準第12号）および「四半期財務諸表に関する会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第14号）を適用しております。また、「四半期財務諸表等規則」に従い四半期財務諸表を作成しております。

（4）継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

（5）株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

「参考資料」

前四半期に係る財務諸表等

(1) (要約) 四半期損益計算書

科目	前年同四半期 (平成20年3月期 第1四半期)
	金額(千円)
I 売上高	93,289
II 売上原価	52,285
売上総利益	41,004
III 販売費及び一般管理費	578,302
営業損失(△)	△537,298
IV 営業外収益	64,809
V 営業外費用	190
経常損失(△)	△472,679
VI 特別利益	9,823
VII 特別損失	4,649
税引前四半期純損失(△)	△467,506
法人税、住民税及び事業税	3,750
法人税等調整額	△188,393
四半期純損失(△)	△282,862

(2) (要約) 四半期キャッシュ・フロー計算書

	前年同四半期 (平成20年3月期 第1四半期)
区分	金額(千円)
I 営業活動によるキャッシュ・フロー	
税引前四半期純損失(△)	△467,506
減価償却費	136,729
役員退職引当金の増加額	3,800
貸倒引当金の減少額	△9,800
賞与引当金の減少額	△126,433
製品保証引当金の減少額	△35,400
受取利息及び受取配当金	△17,934
売上債権の減少額	4,880,116
棚卸資産の増加額	△2,678,131
仕入債務の減少額	△61,835
預り金の減少額	△614,187
前受金の減少額	△1,588
その他	△112,322
小計	895,507
利息及び配当金の受取額	17,500
法人税等の支払額	△10,214
営業活動によるキャッシュ・フロー	902,793
II 投資活動によるキャッシュ・フロー	
有形固定資産の取得による支出	△100,640
投資有価証券の取得による支出	△5,597
投資有価証券の売却による収入	187
その他	△6,384
投資活動によるキャッシュ・フロー	△112,434
III 財務活動によるキャッシュ・フロー	
配当金の支払額	△339,337
自己株式取得による支出	△91
財務活動によるキャッシュ・フロー	△339,429
IV 現金及び現金同等物に係る換算差額	425
V 現金及び現金同等物の増加額	451,353
VI 現金及び現金同等物の期首残高	5,285,801
VII 現金及び現金同等物の四半期末残高	5,737,155